

II 事業計画

(2) 前期実施計画(事業・取組内容と目標設定)

安全でおいしい水道水の供給《安全》

すべてのお客さまに、いつでもどこでも、安全でおいしい水道水を供給する水道を目指します。

【施策 I】 水質管理の充実・強化

事業・取組名	I-1 水源水質の監視				
目指す方向性	安全	◎	強靱	○	持続
事業の目的	同一の水源を利用する水道事業者や関係機関と連携し、情報共有体制の構築や河川の水質調査を行うことにより、浄水処理への影響を未然に防ぎます。				
取組内容	○水源の監視・調査 <ul style="list-style-type: none"> ・信濃川・阿賀野川両水系水質協議会および水質汚濁対策連絡協議会との連携 ・水質事故の緊急連絡（365日24時間、灯油流出などの水質事故の情報を関係機関と共有） ・水道原水の共同調査（信濃川および阿賀野川から取水する県内事業者の取水地点のうちで代表的な河川水質を調査） ・浄水施設での対応が困難な物質の監視（水質基準外であっても人体に影響を及ぼすおそれがある項目を調査） 				
計画期間の年次計画	事業・取組み項目		前期計画期間（3年）		
			平成27年度	平成28年度	平成29年度
	・水源の監視および調査		・信濃川・阿賀野川両水系水質協議会および水質汚濁対策連絡協議会との連携		
			・水質事故の緊急連絡		
		・水道原水の共同調査			
計画期間の目標設定（評価指標）		平成26年度見込み	平成27年度目標	平成28年度目標	平成29年度目標
河川水質事故による水道水への影響（水道水への影響回数／河川水質事故の緊急連絡回数）		0%	0%	0%	0%
水道原水の水質調査（共同調査の回数）		2回	定期的な調査	定期的な調査	定期的な調査を継続
浄水施設での対応が困難な物質の監視（対象項目の検査回数）		4回	適宜調査	適宜調査	定期的な調査を継続

事業・取組名	I-2 水安全計画の充実・適切な運用				
目指す方向性	安全	◎	強靱	○	持続
事業の目的	安全で良質な水道水を継続的に供給するために、水源からじゃ口までのすべての過程における一元的な水質管理を行う「水安全計画」を評価し、必要に応じて見直すことで計画の充実を図っていきます。				
取組内容	○水安全計画の運用・評価 <ul style="list-style-type: none"> ・PDCAサイクルによる水安全計画の評価、適宜見直し 				
計画期間の年次計画	事業・取組み項目		前期計画期間（3年）		
			平成27年度	平成28年度	平成29年度
	・水安全計画の評価・見直し		・評価および見直し		
計画期間の目標設定（評価指標）		平成26年度見込み	平成27年度目標	平成28年度目標	平成29年度目標
浄水場「水安全計画」の評価実施率（評価実施浄水場数／全浄水場数）		100%	100%	100%	100%で継続

事業・取組名	I-3 水質管理体制の強化					
目指す方向性	安全	◎	強靱		持続	○
事業の目的	水道GLP（水道水質検査優良試験所規範）を維持し、水質検査結果の精度と信頼性を確保します。					
取組内容	○水道GLPの維持・更新 <ul style="list-style-type: none"> ・検査機器更新と更新計画の見直し ・水質管理における人材育成と技術の継承 ・水質検査計画の策定、計画および検査結果の公表 ・試験方法等の調査研究 ・水道GLPの更新（4年毎）、サーベイランスの実施（更新中間期） 					
計画期間の年次計画	事業・取組み項目		前期計画期間（3年）			
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	
・水道GLPの維持						
・水道GLPの維持・更新						
計画期間の目標設定（評価指標）		平成26年度見込み	平成27年度目標	平成28年度目標	平成29年度目標	
検査機器の保守点検実施率 （点検実施数／必要機器数）		100%	100%	100%	100%で継続	
教育訓練実施率 （訓練実施回数／必要訓練回数）		100%	100%	100%	100%で継続	
水質検査結果の公表回数		月1回	定期的(月1回)な 公表	定期的(月1回)な 公表	定期的(月1回)な 公表で継続	

事業・取組名	I-4 新潟市独自の管理目標による水質管理					
目指す方向性	安全	◎	強靱		持続	
事業の目的	国が定める水質基準値等より厳しい、本市独自の「安全性とおいしさの基準」である管理目標値を設定し、より安全でおいしい水道水の供給に取り組んでいきます。					
取組内容	○独自管理目標による水質管理 <ul style="list-style-type: none"> ・農薬類、総トリハロメタン、残留塩素、臭気強度に関して独自管理目標値により管理 ・必要に応じて独自管理目標値の見直し 					
計画期間の年次計画	事業・取組み項目		前期計画期間（3年）			
			平成27年度	平成28年度	平成29年度	
・独自管理目標値による水質管理・見直し						
計画期間の目標設定（評価指標）		平成26年度見込み	平成27年度目標	平成28年度目標	平成29年度目標	
農薬濃度管理目標達成率 （比の総和0.1以下の件数／年間検査件数）		100%	100%	100%	100%	
総トリハロメタン濃度管理目標達成率 （0.05mg/L以下の件数／年間検査件数）		100%	100%	100%	100%	
残留塩素管理目標達成率 （0.5mg/L以下の件数／年間検査件数）		90%	91%	91%	91%	
臭気強度管理目標達成率 （2以下の件数／基準全項目検査数）		100%	100%	100%	100%	

安全でおいしい水道水の供給《安全》

事業・取組名	I-5 分かりやすい水質情報の提供			
目指す方向性	安全	◎	強靱	持続
事業の目的	安全でおいしい水や災害時での水の安定供給など、多様化するお客さまのニーズに対し、水道水をおいしく飲める啓発活動やニーズにあった情報提供などを行い、水道水に対する信頼性を高めます。			
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ○啓発活動の継続・充実 <ul style="list-style-type: none"> ・さわやかトーク宅配便やパンフレット配布などの啓発活動の継続 ・小学生向けプレゼンテーションのスキルアップ ○分かりやすい情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・最新の情報やデータを盛り込んだパンフレット等の作成 ・小学生向け説明補助資料の充実 			
計画期間の年次計画	事業・取組み項目	前期計画期間（3年）		
		平成27年度	平成28年度	平成29年度
	・啓発活動の継続	・さわやかトーク宅配便、パンフレット配布、プレゼンテーションスキルアップ		
	・分かりやすい情報提供	・パンフレットおよび説明補助資料作成		
計画期間の目標設定（評価指標）	平成26年度見込み	平成27年度目標	平成28年度目標	平成29年度目標
さわやかトーク宅配便年間実施数	10回	10回	10回	12回



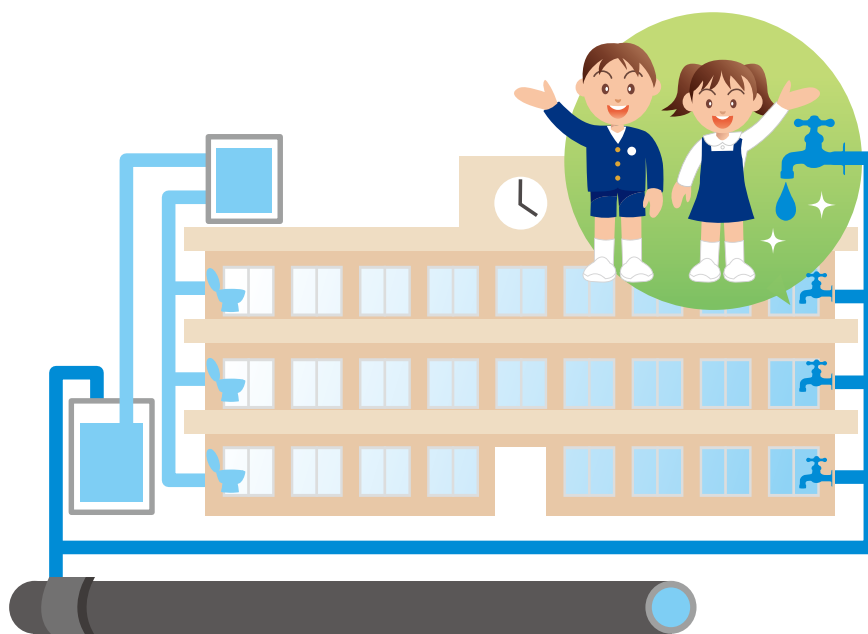
【施策Ⅱ】 給水装置における水質保持

事業・取組名	Ⅱ-1 学校施設の水飲み水栓の直結給水化			
目指す方向性	安全	◎	強靱	持続
事業の目的	じゃ口から水を飲むという水道の文化を引き継ぎ、次世代を担う子供たちが水道水のおいしさをより実感できるよう、小中学校の水飲み水栓の直結給水化に取り組みます。			
取組内容	新潟市学校施設整備指針に基づき、小中学校における大規模改修計画に併せ、教育委員会と連携し、水飲み水栓の直結給水化を促進していきます。			
計画期間の年次計画	事業・取組み項目	前期計画期間（3年）		
		平成27年度	平成28年度	平成29年度
	・教育委員会との協議	大規模改修計画に基づき協議		
計画期間の目標設定（評価指標）	平成26年度見込み	平成27年度目標	平成28年度目標	平成29年度目標
学校施設の水飲み水栓の直結給水化率 (対象：市立の学校施設)	60%			65%

事業・取組名	Ⅱ-2 貯水槽清掃率向上に向けた新たな啓発活動の検討・実施			
目指す方向性	安全	◎	強靱	持続
事業の目的	貯水槽水道利用者へ安全でおいしい水道水が供給されるよう、訪問指導等の強化により、貯水槽の清掃率向上に向けた積極的な啓発活動を行います。			
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・貯水槽清掃強化月間の設定 ・民間清掃業者との連携 			
計画期間の年次計画	事業・取組み項目	前期計画期間（3年）		
		平成27年度	平成28年度	平成29年度
	・貯水槽清掃強化月間の設定	協議	有効的な訪問指導の拡充と継続実施	
	・民間清掃業者との連携	協力体制構築に向けた関係機関との協議		継続実施
計画期間の目標設定（評価指標）	平成26年度見込み	平成27年度目標	平成28年度目標	平成29年度目標
貯水槽清掃実施率 (貯水槽清掃実施件数/貯水槽水道総件数)	簡易専用水道 92.6%	92.8%	92.9%	93.1%
	小規模貯水槽水道 65.3%	65.5%	65.6%	65.8%
	全体清掃率 76.3%	76.5%	76.6%	76.8%

安全でおいしい水道水の供給《安全》

事業・取組名	II-3 指定給水装置工事事業者の技術力向上			
目指す方向性	安全	◎	強靱	持続
事業の目的	指定給水装置工事事業者の技術力向上により、工事の品質確保やお客さまとのトラブルの未然防止を図ります。			
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・(公社)日本水道協会新潟県支部が主催する指定給水装置工事事業者講習会への参加を積極的に働きかけます。 ・指定給水装置工事事業者の意欲の向上を図るため、表彰制度を継続します。 			
計画期間の年次計画	事業・取組み項目	前期計画期間(3年)		
		平成27年度	平成28年度	平成29年度
	<ul style="list-style-type: none"> ・講習会への積極的な参加要請 ・講習内容の適宜見直し 	継続的实施		
	<ul style="list-style-type: none"> ・給水装置工事の適切な評価と表彰制度の継続 	表彰制度と併せた継続的实施		
計画期間の目標設定(評価指標)	平成26年度見込み	平成27年度目標	平成28年度目標	平成29年度目標
給水装置に係る事故件数(クロスコネクション、水質汚染事故等)	0件	0件	0件	0件
指定給水装置工事事業者講習会参加率(講習会参加事業者数/指定給水装置工事事業者数)	77.0%			78.0%



学校施設の水飲み水栓の直結給水化